

# 圧入工法積算ソフト入力手順説明書

【 2024年度版 】

- (1)国土交通省土木工事積算基準
- (2)硬質地盤クリア工法 ( $N_{max} \leq 600$ )



一般社団法人 全国圧入協会

# 目次

1. 『積算書表紙・積算条件入力シート』の入力手順 … P.1
2. 入力シートに関する基本事項 … P.2～4
3. 『国交省圧入工入力シート』の入力手順 … P.5～8
4. 『硬質地盤クリア工法入力シート』の入力順序 … P.9～12
5. 『運搬費入力シート』の入力手順 … P.13～15



## 2. 入カシートに関する基本事項

(基1.) … 本積算ソフト内には、(a)『国交省積算基準入カシート』、(b)『硬質地盤クリア工法入カシート』、(c)『運搬費入カシート』があり、(a)、(b)は見積書の内訳書に表記する行の順に入力する。

(a) 国交省積算基準入カシート

国交省圧入 入カシート															
		行クワ	行割数	行挿入	リセット	適用範囲			クレーン機種変更						
工程	種別	単価番号	矢板型式	鋼矢板長(m)	数量	継施工	鋼矢板割付	縦割所数	圧入長(m)	Nmax	WJ併用有無	作業時間(h)	作業時間帯	施工区分	クレーン
圧入工	鋼矢板圧入	A 1	Ⅲ型	10.5	100	なし		0	9.5	150	未使用	6.3	昼間作業	陸上施工	WC 50
圧入工	初期反力鋼矢板圧入	A 2	Ⅲ型	7.0	4	なし		0	6.5	10	未使用	6.3	昼間作業	陸上施工	WC 25
圧入工	掘付け・解体(現場内移動)	B 1	普通鋼矢板用(硬質地盤専用)		1						未使用	6.3	昼間作業	陸上施工	WC 50
運搬工	普通鋼矢板用(硬質地盤専用)	D 1			1										
小計															
引抜き工	鋼矢板引抜き	A 3	Ⅲ型	10.5	100	なし		0	9.5			6.3	昼間作業	陸上施工	WC 25
引抜き工	初期反力鋼矢板引抜き	A 4	Ⅲ型	7.0	4	なし		0	6.5			6.3	昼間作業	陸上施工	WC 25
引抜き工	掘付け・解体(現場内移動)	B 2	普通鋼矢板用		1							6.3	昼間作業	陸上施工	WC 25
運搬工	普通鋼矢板用	D 2			1										
小計															
見積表紙・見積条件入カシート   国交省圧入入カシート   硬質地盤クリア工法入カシート   運搬費入カシート															

(b) 硬質地盤クリア工法入カシート

硬質地盤クリア工法 入カシート																
		行クワ	行割数	行挿入	リセット	適用範囲			クレーン機種変更							
工程	種別	単価番号	矢板型式	鋼矢板長(m)	数量	継施工	鋼矢板割付	圧入長(m)	Nmax	最大掘削土体量	厚層係数	作業時間(h)	作業時間帯	施工区分	クレーン	追加クレーン
圧入工	鋼矢板圧入	A 5	Nw型	15.0	100	なし		14.0	100	2.0m以下		6.3	昼間作業	陸上施工	CC 80	
圧入工	鋼矢板圧入	A 6	Nw型	16.0	200	なし		15.0	150	2.0m以下		6.3	昼間作業	陸上施工	CC 80	
圧入工	鋼矢板圧入	A 7	Nw型	17.0	300	なし		16.0	250	2.0m以下	3.0m以下	6.3	昼間作業	陸上施工	CC 80	
圧入工	掘付け・解体(現場内移動)	B 3	広幅鋼矢板用(硬質地盤専用)		1							6.3	昼間作業	陸上施工	CC 80	
重建設機械分解・組立	クローラ80t吊以下	B 4			1											
運搬工	広幅鋼矢板用(硬質地盤専用)圧入機本体	D 3			1											
運搬工	広幅鋼矢板用(硬質地盤専用)その他一式	D 4			1											
小計																
見積表紙・見積条件入カシート   国交省圧入入カシート   硬質地盤クリア工法入カシート   運搬費入カシート																

(c) 運搬費入カシート

運搬費 入カシート															
		行クワ	行割数	行挿入	リセット	M その他 運搬費入力									
工程	単価番号	機種選定	運搬車両	数量	出発地	到着地	運搬距離(km)	運輸局	B 地区別	O1 指定品	O2 品名	O3 重量	O4 運搬費	M 1. その他 運搬費	K 1. 運搬機械 損料
運搬工	D 1	普通鋼矢板用(硬質地盤専用)	14tトラック	3	東京都港区港南2丁目	宮城県仙台市青葉区二丁目	375	東北	第1指定	15t未満	なし	なし	なし	¥14,380	¥282,000
運搬工	D 2	普通鋼矢板用	14tトラック	2	東京都港区港南2丁目	宮城県仙台市青葉区二丁目	375	東北	第1指定	15t未満	なし	なし	なし	¥14,380	¥98,500
運搬工	D 3	広幅鋼矢板用(硬質地盤専用)圧入機本体	20tトラック	1	東京都港区港南2丁目	宮城県仙台市青葉区二丁目	375	東北	第1指定	15t以上	なし	なし	なし	¥23,050	¥288,000
運搬工	D 4	広幅鋼矢板用(硬質地盤専用)その他一式	14tトラック	2	東京都港区港南2丁目	宮城県仙台市青葉区二丁目	375	東北	第1指定	15t未満	なし	なし	なし	¥14,380	¥0
見積表紙・見積条件入カシート   国交省圧入入カシート   硬質地盤クリア工法入カシート   運搬費入カシート															

## 2. 入力シートに関する基本事項

(基2.) … 出力データの内訳書内表記で、工種ブロック分け(圧入工・引抜工、1期施工・2期施工等)の区分を設けたい場合には、工種のドロップダウンリストより『小計』を選択する。

(1) 入力シートにて『小計』を選択した行以降に別項目を入力する場合は、スペースを空けずに入力する必要がある。(行を空けた場合は、出力内容に反映されない)

(2) 出力データでは、『小計』の下行を自動で1行スペースを空ける設定になっている。

### 入力シート

国交省圧入 入力シート

行クリア 行削除 行挿入 リセット 適用範囲 クレーン機種変更

工種	種別	単価番号	矢板型式	鋼矢板長(m)	数量	継施工	鋼矢板割付	継箇所数	圧入長(m)	Nmax	WJ併用有無	作業時間(h)	作業時間帯	施工区分	クレーン
圧入工	鋼矢板圧入	A 1	Ⅲ型	10.5	100	なし		0	9.5	150	未使用	6.3	昼間作業	陸上施工	WC 50
圧入工	初期反力鋼矢板圧入	A 2	Ⅲ型	7.0	4	なし		0	6.5	10	未使用	6.3	昼間作業	陸上施工	WC 25
圧入工	据付け・解体(現場内移設)	B 1	普通鋼矢板用(硬質地盤専用)		1						未使用	6.3	昼間作業	陸上施工	WC 50
運搬工	普通鋼矢板用(硬質地盤専用)	D 1			1										
(1) >	小計														
引抜工	鋼矢板引抜	A 3	Ⅲ型	10.5	100	なし		0	9.5			6.3	昼間作業	陸上施工	WC 25
引抜工	初期反力鋼矢板引抜	A 4	Ⅲ型	7.0	4	なし		0	6.5			6.3	昼間作業	陸上施工	WC 25
引抜工	据付け・解体(現場内移設)	B 2	普通鋼矢板用		1							6.3	昼間作業	陸上施工	WC 25
運搬工	普通鋼矢板用	D 2			1										
小計															

見積表紙・見積条件入力シート 国交省圧入入力シート 硬質地盤クレーン工法入力シート 運搬費入力シート

### 出力データ

工事費内訳書

工種	種別	数量	単位	単価	金額	単価番号	摘要
圧入工	鋼矢板圧入	100	枚	30,680	3,068,000	A1	25H型 L=10.0m 2=9.0m Nmax=30 [WJ併用]
【第1期施工】	鋼矢板圧入	200	〃	37,740	7,548,000	A2	25H型 L=12.0m 2=11.0m Nmax=30 [WJ併用]
	据付け・解体(現場内移設)	1	回	148,400	148,400	B1	ハット形鋼矢板900mm用 [Nmax≤50 WJ併用]
(2) >	小計				10,764,400		
【第2期施工】	鋼矢板圧入	100	枚	37,740	3,774,000	A3	25H型 L=13.0m 2=12.0m Nmax=40 [WJ併用]
	鋼矢板圧入	200	〃	44,620	8,924,000	A4	25H型 L=14.0m 2=13.0m Nmax=40 [WJ併用]
	据付け・解体(現場内移設)	1	回	148,400	148,400	B2	ハット形鋼矢板900mm用 [Nmax≤50 WJ併用]
	小計				12,846,400		
工事費計					23,610,800		

## 2. 入力シートに関する基本事項

(基3.) … 単価番号の記入

(1) 『圧入10枚当り単価表』の単価表分類を【 A単価表 】としている。(単価表番号 A1号 ~ )

※積算プログラムの計算順序：国交省圧入 → 硬質地盤圧入 → 引抜

(2) その他下記の作業工種の単価表分類を【 B単価表 】としている。(単価表番号 B1号 ~ )

・『据付・解体(現場内移設)1.0回当り単価表』(国交省圧入・引抜・硬質地盤圧入の順)

※積算プログラムの計算順序：国交省圧入 → 引抜 → 硬質地盤圧入

・『自走10枚当り単価表』(硬質地盤クリア工法入力)

・『取付・取外し1.0回当り単価表』(硬質地盤クリア工法入力)

・『重建設機械分解・組立1.0回当り単価表』(硬質地盤クリア工法入力)

※積算プログラムの計算順序：国交省圧入 → 硬質地盤圧入 → 引抜

(3) 機械運転の単価表分類を【 C単価表 】としている。(単価表番号 C1号 ~ )

・積算プログラムが自動で番号を割り付ける。

注):クローラークレーン選定時に作成済みデータのシートの並びが異なる場合あり。

(4) 運搬費の単価表分類を【 D単価表 】としている。(単価表番号 D1号 ~ )

・(a)、(b)の入力シートと(c)運搬費に同一内容(単価番号、対象機械)を入力する必要あり。

硬質地盤クリア工法 入力シート													クレーン機種変更			
工種	種別	単価番号	矢板型式	鋼矢板長(m)	数量	継施工	鋼矢板割付	圧入長(m)	Nmax	高天端補正係数	層厚係数	作業時間(h)	作業時間帯	施工区分	クレーン	追加クレーン
(1)	圧入工	鋼矢板圧入	A1	Ⅲ型	7.0	100	なし	6.0	75	2.0m以下		6.3	昼間作業	陸上施工	00 80	
	圧入工	鋼矢板圧入	A2	Ⅲw型	10.0	200	なし	9.0	100	2.0m以下		6.3	昼間作業	陸上施工	00 80	
	圧入工	鋼矢板圧入	A3	25H型	12.0	300	なし	11.0	180	2.0m以下		6.3	昼間作業	陸上施工	00 80	
(2)	圧入工	据付・解体(現場内移設)	B1	普通鋼矢板用(硬質地盤専用)		1						6.3	昼間作業	陸上施工	00 80	
	圧入工	据付・解体(現場内移設)	B2	広幅鋼矢板用(硬質地盤専用)		1						6.3	昼間作業	陸上施工	00 80	
	圧入工	据付・解体(現場内移設)	B3	ハット形鋼矢板900mm用(硬質地盤専用)		1						6.3	昼間作業	陸上施工	00 80	
	圧入工	自走	B4	ハット形鋼矢板900mm用(硬質地盤専用)		300						6.3	昼間作業	陸上施工	00 80	
	圧入工	自走装置 取付・取外し	B5	ハット形鋼矢板900mm用(硬質地盤専用)		1						6.3	昼間作業	陸上施工	00 80	
(4)	重建設機械分解・組立	クローラ80t吊以下	B6			1										
	運搬工	普通鋼矢板用(硬質地盤専用)	D1			1										
	運搬工	広幅鋼矢板用(硬質地盤専用)圧入機本体	D2			1										
	運搬工	広幅鋼矢板用(硬質地盤専用)その他一式	D3			1										
	運搬工	ハット形鋼矢板900(硬質地盤専用)圧入機本体	D4			1										
	運搬工	ハット形鋼矢板900(硬質地盤専用)その他一式	D5			1										
運搬工	反カウエイト	D6			1											

運搬費 入力シート													M. その他 諸料金入力			
工種	単価番号	機種選定	運搬車両	数量	出発地	到着地	運搬距離(km)	運輸局	D. 地区別	O1. 特大品別	O2. 季節別	O3. 冬季別	O4. 深夜別	M. その他 諸料金	K'. 運搬機械 損料	
(4)	運搬工	D 1	普通鋼矢板用(硬質地盤専用)	14t積トラック	3	東京都港区港南2丁目	大阪府大阪市西区阿波座2丁目	507	近畿	なし	15t未満	なし	なし	なし	¥305,000	
	運搬工	D 2	広幅鋼矢板用(硬質地盤専用)圧入機本体	20t積トラック	1	東京都港区港南2丁目	大阪府大阪市西区阿波座2丁目	507	近畿	なし	15t以上	なし	なし	なし	¥378,000	
	運搬工	D 3	広幅鋼矢板用(硬質地盤専用)その他一式	14t積トラック	2	東京都港区港南2丁目	大阪府大阪市西区阿波座2丁目	507	近畿	なし	15t未満	なし	なし	なし	¥0	
	運搬工	D 4	ハット形鋼矢板900(硬質地盤専用)圧入機本体	20t積トラック	1	東京都港区港南2丁目	大阪府大阪市西区阿波座2丁目	507	近畿	なし	15t以上	なし	なし	なし	¥378,000	
	運搬工	D 5	ハット形鋼矢板900(硬質地盤専用)その他一式	14t積トラック	2	東京都港区港南2丁目	大阪府大阪市西区阿波座2丁目	507	近畿	なし	15t未満	なし	なし	なし	¥0	
	運搬工	D 6	反カウエイト	14t積トラック	1	東京都港区港南2丁目	大阪府大阪市西区阿波座2丁目	507	近畿	なし	15t未満	なし	なし	なし	¥0	

### 3.『国交省積算基準入力カシート』の入力手順

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯
国交省圧入 入力カシート															
				行クリア	行削除	行挿入		リセット		適用範囲					クレーン機種変更
工種	種別	単価番号	矢板型式	鋼矢板長(m)	数量	継施工	鋼矢板割付	継箇所数	圧入長(m)	Nmax	WJ併用有無	作業時間(h)	作業時間帯	施工区分	クレーン
圧入工	鋼矢板圧入	A 1	Ⅲ型	10.5	100	なし		0	9.5	150	未使用	6.3	昼間作業	陸上施工	WC 50
圧入工	初期反力鋼矢板圧入	A 2	Ⅲ型	7.0	4	なし		0	6.5	10	未使用	6.3	昼間作業	陸上施工	WC 25
圧入工	据付け・解体(現場内移設)	B 1	普通鋼矢板用 (硬質地盤専用)		1						未使用	6.3	昼間作業	陸上施工	WC 50
運搬工	普通鋼矢板用(硬質地盤専用)	D 1			1										
小計															
引抜き工	鋼矢板引抜き	A 3	Ⅲ型	10.5	100	なし		0	9.5			6.3	昼間作業	陸上施工	WC 25
引抜き工	初期反力鋼矢板引抜き	A 4	Ⅲ型	7.0	4	なし		0	6.5			6.3	昼間作業	陸上施工	WC 25
引抜き工	据付け・解体(現場内移設)	B 2	普通鋼矢板用		1							6.3	昼間作業	陸上施工	WC 25
運搬工	普通鋼矢板用	D 2			1										
小計															

見積表紙・見積条件入力カシート 国交省圧入入力カシート 硬質地盤クリア工法入力カシート 運搬費入力カシート

#### (1) 入力カシートの入力手順

##### ①『工種』を選択

国交省圧入 入力カシート

工種	種別	単価番号	矢板
圧入工			
引抜き工			
重建設機械分解・組立			
運搬工			
小計			

##### ②『種別』を選択

国交省圧入 入力カシート

工種	種別	単価番号	矢板
圧入工	鋼矢板圧入		
	継鋼矢板圧入		
	初期反力鋼矢板圧入		
	コーナー用反力鋼矢板圧入		
	据付け・解体(現場内移設)		

##### ③『単価番号』を入力

国交省圧入 入力カシート

工種	種別	単価番号	矢板
圧入工	鋼矢板圧入	A 1	

##### ④『鋼矢板型式』を選択

行クリア 行削

単価番号	矢板型式	鋼矢板長(m)	数量	継
A 1	Ⅲ型			
	Ⅱ型			
	Ⅳ型			
	ⅤL型			
	ⅥL型			
	Ⅱw型			
	Ⅲw型			
	Ⅳw型			

##### ⑤『鋼矢板長』を入力

行クリア 行削

単価番号	矢板型式	鋼矢板長(m)	数量	継
A 1	Ⅲ型	10.5		

##### ⑥『数量』を入力

行クリア 行削

単価番号	矢板型式	鋼矢板長(m)	数量	継
A 1	Ⅲ型	10.5	100	

⑧『鋼矢板割付』を入力  
(継鋼矢板圧入を選択時のみ)

行削除 行挿入 リセット 適

継施工	鋼矢板割付	継箇所数	圧入長(m)
あり	3@3.0+1.0		

⑨『継箇所数』を選択  
(継鋼矢板圧入を選択時のみ)

行削除 行挿入 リセット 適

継施工	鋼矢板割付	継箇所数	圧入長(m)
あり	3@3.0+1.0	1 2 3 4 5	

⑩『圧入長』を入力

行削除 行挿入 リセット 適

継施工	鋼矢板割付	継箇所数	圧入長(m)
あり	3@3.0+1.0	3	9.5

⑪『Nmax』を入力

適用範囲

圧入長(m)	Nmax	WJ併用有無	作業時間(h)
9.5	150	未使用	6.3

⑫『WJ併用の有無』を選択

適用範囲

Nmax	WJ併用有無	作業時間(h)	作業時間帯
20	未使用 未使用 使用	6.3	昼間作業

⑬『作業時間』を入力  
(標準;拘束時間9時間、T=6.3h)

適用範囲

Nmax	WJ併用有無	作業時間(h)	作業時間帯
150	未使用	6.3	昼間作業

⑭『作業時間帯』を選択

クレーン機種変更

作業時間(h)	作業時間帯	施工区分	クレーン
6.3	昼間作業 昼間作業 夜間作業	陸上施工	WC 50

⑮『施工区分』を選択

クレーン機種変更

作業時間(h)	作業時間帯	施工区分	クレーン
6.3	昼間作業	陸上施工 陸上施工 水上施工	WC 50

⑯『クレーン』を選定 (任意に変更する場合に使用)

(2)ボタンを左クリック⇒ クレーン機種変更

作業時間(h)	作業時間帯	施工区分	クレーン
6.3	昼間作業	陸上施工	WC 50

(1)変更するクレーンのセルを左クリック

クレーン機種変更

作業時間(h)	作業時間帯	施工区分	クレーン
6.3	昼間作業	陸上施工	WC 50

クレーン選択

- ラフテレーンクレーン
- ラフテレーンクレーン
- クローラクレーン
- トラッククレーン

(3)変更するクレーンの種類を選択

クレーン機種変更

作業時間(h)	作業時間帯	施工区分	クレーン
6.3	昼間作業	陸上施工	WC 50

クレーン選択

- クローラクレーン
- CC 55
- CC 65
- CC 80
- CC 100
- CC 150

(4)変更するクレーンの種類を選択して、OKボタンを左クリック



## (2) 入力シートの行編集について

①
②
③
④

国交省圧入 入力シート

行クリア

行削除

行挿入

リセット

適用範囲

クレーン機種変更

工種	種別	単価 番号	矢板型式	鋼矢板 長(m)	数量	継施工	鋼矢板割付	継筒所 数	圧入長 (m)	Nmax	WJ併用 有無	作業時 間(h)	作業 時間帯	施工区 分	クレーン
圧入工	鋼矢板圧入	A 1	Ⅲ型	10.5	100	なし		0	9.5	150	未使用	6.3	昼間作業	陸上施工	WC 50
圧入工	初期反力鋼矢板圧入	A 2	Ⅲ型	7.0	4	なし		0	6.5	10	未使用	6.3	昼間作業	陸上施工	WC 25
圧入工	掘付け・解体(現場内移送)	B 1	普通鋼矢板用 (硬質地盤専用)		1						未使用	6.3	昼間作業	陸上施工	WC 50
運搬工	普通鋼矢板用(硬質地盤専用)	D 1			1										
小計															
引抜工	鋼矢板引抜	A 3	Ⅲ型	10.5	100	なし		0	9.5			6.3	昼間作業	陸上施工	WC 25
引抜工	初期反力鋼矢板引抜	A 4	Ⅲ型	7.0	4	なし		0	6.5			6.3	昼間作業	陸上施工	WC 25
引抜工	掘付け・解体(現場内移送)	B 2	普通鋼矢板用		1							6.3	昼間作業	陸上施工	WC 25
運搬工	普通鋼矢板用	D 2			1										
小計															

見積表紙・見積条件入力シート
国交省圧入入力シート
硬質地盤クリア工法入力シート
運搬費入力シート
+

対象行の1つのセルをクリックした上で、①～④の目的のコマンドボタンを操作する。

① … 行クリア

選定したセルの行のみの入力値を初期化(空白化)する。

② … 行削除

選定したセルの行を削除する。

③ … 行挿入

選定したセルの上部に新しい行を1行追加する。

④ … リセット

入力シート全体の入力値を初期化する。



## 4.『硬質地盤クリア工法入力シート』の入力手順

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
硬質地盤クリア工法 入力シート				行クリア	行削除	行挿入	リセット	適用範囲						クレーン機種変更		
工種	種別	単価番号	矢板型式	鋼矢板長(m)	数量	継施工	鋼矢板割付	圧入長(m)	Nmax	高天覆補正係数	層厚係数	作業時間(h)	作業時間帯	施工区分	クレーン	追加クレーン
圧入工	鋼矢板圧入	A 1	IVw型	15.0	100	なし		14.0	100	2.0m以下		6.3	昼間作業	陸上施工	CC 80	
圧入工	鋼矢板圧入	A 2	IVw型	16.0	200	なし		15.0	150	2.0m以下		6.3	昼間作業	陸上施工	CC 80	
圧入工	鋼矢板圧入	A 3	IVw型	17.0	300	なし		16.0	250	2.0m以下	3.0m以下	6.3	昼間作業	陸上施工	CC 80	
圧入工	据付け・解体(現場内移設)	B 1	広幅鋼矢板用(硬質地盤専用)		1							6.3	昼間作業	陸上施工	CC 80	
重建設機械分解・組立	クローラ80t吊以下	B 2			1											
運搬工	広幅鋼矢板用(硬質地盤専用)圧入機本体	D 1			1											
運搬工	広幅鋼矢板用(硬質地盤専用)その他一式	D 2			1											
小計																

### (1) 圧入工の入力

#### ①『工種』を選択

工種	種別	単価番号	矢
圧入工			

#### ②『種別』を選択

工種	種別	単価番号	矢
圧入工	鋼矢板圧入		

#### ③『単価番号』を入力

工種	種別	単価番号	矢
圧入工	鋼矢板圧入	A 1	

#### ④『鋼矢板型式』を選択

単価番号	矢板型式	鋼矢板長(m)	数量	継
A 1	IVw型			

#### ⑤『鋼矢板長』を入力

単価番号	矢板型式	鋼矢板長(m)	数量	継
A 1	IVw型	15.0		

#### ⑥『数量』を入力

単価番号	矢板型式	鋼矢板長(m)	数量	継
A 1	IVw型	15.0	100	

⑦『継施工』『あり』が自動表示  
(継鋼矢板圧入を選択時のみ)

行削除 行挿入 リセット 適

継施工	鋼矢板割付	圧入長(m)	Nm
あり	1箇所継		

⑧『鋼矢板割付』『1箇所継』が自動表示  
(継鋼矢板圧入を選択時のみ)

行削除 行挿入 リセット 適

継施工	鋼矢板割付	圧入長(m)	Nm
あり	1箇所継		

⑨『圧入長』を入力

行削除 行挿入 リセット 適

継施工	鋼矢板割付	圧入長(m)	Nm
あり	1箇所継	14.0	

⑩『Nmax』を入力

適用範囲

Nmax	高天端補正係数	層厚係数	作業時間(h)
100	2.0m以下		6.3

⑪『高天端補正係数』を選択

適用範囲

Nmax	高天端補正係数	層厚係数	作業時間(h)
100	2.0m以下		6.3
	2.0m以下 3.0m以下 4.0m以下 5.0m以下		

⑫『層厚係数』を選択  
(180 < Nmax ≤ 600が対象)

適用範囲

Nmax	高天端補正係数	層厚係数	作業時間(h)
250	2.0m以下	3.0m以下	6.3
		3.0m以下 6.0m以下 10.0m以下 16.0m以下	

⑬『作業時間』を入力  
(標準;拘束時間9時間、T=6.3h)

適用範囲

Nmax	高天端補正係数	層厚係数	作業時間(h)
250	2.0m以下	3.0m以下	6.3

⑭『作業時間帯』を選択

クレーン機種変更

作業時間(h)	作業時間帯	施工区分	クレーン
6.3	昼間作業	陸上施工	WC 50
		陸上施工 水上施工	

⑮『施工区分』を選択

ク

係数	作業時間(h)	作業時間帯	施工区分	ク
以下	6.3	昼間作業	陸上施工	V
			陸上施工 水上施工	

⑯『クレーン』を選定 (任意に変更する場合に使用、『追加クレーン』の選定も同手順)

クレーン機種変更 ← (2)ボタンを左クリック

クレーン機種変更

クレーン機種変更

施工区分	クレーン	追加クレーン
陸上施工	WC 50	

(1)変更するクレーンのセルを左クリック

施工区分	クレーン	追加クレーン
陸上施工	WC 50	

クレーン選択

- ラフテレーンクレーン
- ラフテレーンクレーン
- クローラクレーン
- トラッククレーン

(3)変更するクレーンの種類を選択

施工区分	クレーン	追加クレーン
陸上施工	WC 50	

クレーン選択

- クローラクレーン
- CC 55
- CC 65
- CC 80
- CC 100
- CC 150

(4)変更するクレーンの種類を選択して、OKボタンを左クリック

## (2) 入力シート之行編集について

①
②
③
④

硬質地盤クリア工法 入力シート

行クリア

行削除

行挿入

リセット

適用範囲

クレーン機種変更

工種	種別	単価 番号	矢板型式	鋼矢板 長(m)	数量	継施工	鋼矢板割付	圧入長 (m)	Nmax	高次補正 係数	層厚係数	作業時 間(h)	作業 時間帯	施工区 分	クレーン	追加クレーン
圧入工	鋼矢板圧入	A 1	Ⅳw型	15.0	100	なし		14.0	100	2.0m以下		6.3	昼間作業	陸上施工	CC 80	
圧入工	鋼矢板圧入	A 2	Ⅳw型	16.0	200	なし		15.0	150	2.0m以下		6.3	昼間作業	陸上施工	CC 80	
圧入工	鋼矢板圧入	A 3	Ⅳw型	17.0	300	なし		16.0	250	2.0m以下	3.0m以下	6.3	昼間作業	陸上施工	CC 80	
圧入工	掘付け・解体(現場内移送)	B 1	広幅鋼矢板用 (硬質地盤専用)		1							6.3	昼間作業	陸上施工	CC 80	
重建設機械分 解・組立	クローラ80t吊以下	B 2			1											
運搬工	広幅鋼矢板用(硬質地盤専 用)圧入機本体	D 1			1											
運搬工	広幅鋼矢板用(硬質地盤専 用)その他一式	D 2			1											
小計																

見積表紙・見積条件入力シート
国交省圧入入力シート
硬質地盤クリア工法入力シート
通搬費入力シート

対象行の1つのセルをクリックした上で、①～④の目的のコマンドボタンを操作する。

① … 行クリア

選定したセルの行のみの入力値を初期化(空白化)する。

② … 行削除

選定したセルの行を削除する。

③ … 行挿入

選定したセルの上部に新しい行を1行追加する。

④ … リセット

入力シート全体の入力値を初期化する。



## 5. 『運搬費入力シート』の入力手順

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯
工種	単価番号	機種選定	運搬車両	数量	出発地	到着地	運搬距離 (km)	運輸局	B.地区割増	C1.特大品割増	C2.差路割増	C3.冬季割増	C4.運送割増	M.その他諸料金	K'. 運搬機械損料
運搬工	D 1	広幅鋼矢板用(硬質地盤専用)圧入機本体	20t積トラック	1	東京都港区港南2丁目	宮城県仙台市青葉区二日町	375	東北	第1指定	15t以上	なし	なし	適用	¥23,050	¥288,000
運搬工	D 2	広幅鋼矢板用(硬質地盤専用)その他一式	14t積トラック	2	東京都港区港南2丁目	宮城県仙台市青葉区二日町	375	東北	第1指定	15t未満	なし	なし	適用	¥14,380	¥0

### (1) 圧入工の入力

#### ① 『工種』を選択

運搬費 入力シート

工種	単価番号	機種選定
運搬工		

#### ② 『単価番号』を入力

運搬費 入力シート

工種	単価番号	機種選定
運搬工	D 1	

#### ③ 『機種選定』にて対象機種を選択

運搬費 入力シート

工種	単価番号	機種選定
運搬工	D 1	<ul style="list-style-type: none"> <li>普通鋼矢板用</li> <li>広幅鋼矢板用</li> <li>ハット形鋼矢板900mm用</li> <li>普通鋼矢板用(硬質地盤専用)</li> <li><b>広幅鋼矢板用(硬質地盤専用)圧入機本体</b></li> <li>広幅鋼矢板用(硬質地盤専用)その他</li> <li>ハット形鋼矢板900 (硬質地盤専用)</li> <li>ハット形鋼矢板900 (硬質地盤専用)</li> </ul>

#### ④ 『運搬車両』が自動表示

行クリア 行削除

運搬車両	数量	出発地
20t積トラック	1	

#### ⑤ 『数量』が自動表示

行クリア 行削除

運搬車両	数量	出発地
20t積トラック	1	

#### ⑥ 『出発地』を入力

行削除 行挿入 リセット

出発地	到着地	運搬距離 (km)
東京都港区港南2丁目		





⑮ 『その他諸料金』を入力

(2)コマンドボタンを左クリック

C4.深夜割増	M. その他諸料金	K'. 運搬機械損料
適用		¥288,000

(1)入力するセルを左クリック

⑯ 『K' 運搬機械損料』は自動計上

M. その他 諸料金入力

C2.区画別	C3.工事別	C4.家数別	M. その他諸料金	K'. 運搬機械損料
なし	なし	適用		¥288,000

M.その他諸料金【有料運路料金】

区 間	料 金
芝浦一仙台東城【高速料金】	23050

(3)諸料金を入力

OK (4)コマンドボタンを左クリック

M. その他 諸料金入力

C4.深夜割増	M. その他諸料金	K'. 運搬機械損料
適用	¥23,050	¥288,000

(2) 入力シートの行編集について

『国交省圧入工入力シート』(P7)、『硬質地盤クリア工法入力シート』(P11)と同じ。

(3) 積算書データの出力手順

『国交省圧入工入力シート』(P8)、『硬質地盤クリア工法入力シート』(P12)の手順にて『積算書』の出力データを作成する。運搬費もその中に含まれて作成される。

【注意事項】

『国交省圧入工入力シート』、『硬質地盤クリア工法入力シート』と『運搬工費入力シート』との、それぞれの単価番号と機種選定が同じでないと、エラーとなります。

【入力ミスの参考例】

硬質地盤クリア工法 入力シート						運搬費 入力シート				
工種	種別	単価番号	矢板型式	鋼矢板長(m)	数量	工種	単価番号	機種選定	運搬車両	数量
圧入工	鋼矢板圧入	A 1	IVw型	15.0	100	運搬工	D 1	ハット形鋼矢板900(硬質地盤専用)圧入機本体	20t積トラック	1
圧入工	鋼矢板圧入	A 2	IVw型	16.0	200	運搬工	D 2	広幅鋼矢板用(硬質地盤専用)その他一式	14t積トラック	2
圧入工	鋼矢板圧入	A 3	IVw型	17.0	300					
圧入工	据付け・解体(現場内移送)	B 1	広幅鋼矢板用(硬質地盤専用)		1					
重建設機械分解・組立	クローラ80t吊以下	B 2			1					
運搬工	広幅鋼矢板用(硬質地盤専用)圧入機本体	D 1			1					
運搬工	広幅鋼矢板用(硬質地盤専用)その他一式	D 2			1					
小計										



運搬工	広幅鋼矢板用(硬質地盤専用)圧入機本体	D 1		
運搬工	広幅鋼矢板用(硬質地盤専用)その他一式	D 2		
小計	Microsoft Excel			
運搬費入力シートに運搬費のデータを入力してください。 ※種別と単価番号を一致させる必要があります。				
OK				

『積算書』出力開始後にエラーメッセージが表示された場合には、双方の入力内容を確認して修正して下さい。



一般社団法人 全国圧入協会

〒108-0075 東京都港区港南2丁目4番3号 三和港南ビル5階

TEL:03-5781-9155 FAX:03-5781-9156

E-mail:jpa@atsunyu.gr.jp

URL:www.atsunyu.gr.jp